# 日にあらたに

札幌市立日章中学校
学校便り　第 517 号
令和 8 年 11 月 25 日発行
TEL831-6196　FAX831-2754
https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp


## 学びを表現に

音楽科

第１段階、音程をとって、発声やリズムをそろえる。第２段階、楽譜にちりばめられているさまざまな記号を表現する。そして第３段階、作者の訴えたいことは何なのか。それを自分たちが受け入れてどう表現するのか。そのために、詩を読み解いたり、社会的な背景を調べたり、この合唱を創り上げる過程は長い道のりだと感じます。

ですが、合唱の良さは、一人ではなく、仲間と協力して創り上げることにあります。合唱コンクールで使用した楽譜には、みんなで話し合って考えた詩の意味や、練習方法が書かれています。なかには励ましの言葉があったり、学級ミーティングの内容があったり、クラスそれぞれが真剣に取り組んできたのがよくわかりました。

『歌は何かを伝える最良の方法である』と言われます。わずか数分間でも、聴いている人の心を震わせることができ、まして、大人数で歌う合唱はさらに人の心に訴えることができるのだと思います。

10 代の中学生がみずみずしい感性で訴える合唱は特別です。今しか出来ない表現です。今後、毎日の生活の中で、自分の気持ちと向き合い、相手と向き合い、授業や学校生活で学んだことを深い学びとして蓄え、合唱で表現できる生徒であってほしいと願います。

### １年１組　演奏曲『マイバラード』

### 「合唱コンを終えて、それから」

私は初めての合唱コンクールを終え、様々なことを学びました。仲間と一緒に意見を出し合い、うまくいかない部分もありましたが、納得のいく合唱ができたと思います。そして、兄弟学級との合唱会で、先輩方の歌を聴きました。とても上手できれいな歌声だったので、私はこれから先、このような歌声を目指し、後輩に自信をもって自分の歌を聴かせられるようになりたいです。この学校の伝統として、より良い合唱を目指していきたいです。

### １年２組　演奏曲『Ｂｅｌｉｅｖｅ』

### 「出られなかった合唱コンクール」

自分たちの学級では、みんなで協力して気持ちを一つにして練習しました。ですが、本番は学級閉鎖になってしまい合唱コンクールには出られませんでした。だから、心の中には「悔しい」という文字が残りました。

ですが、学年の前で歌えることになり嬉しく思いました。

本番まで声の強弱を意識して気持ちを切らさずに練習をして、指揮者として、みんなの前に立って学年の前で精一杯頑張ろうと思います。

## １年３組　演奏曲『大切なもの』

### 「合唱コンクールを終えて」

合唱コンを通して、１年３組では、更に学級目標の「一致団結」ができたと思いました。練習のときでは、「この歌詞にはどんな思いが込められているかな？」や、「ここの部分はもっとこう歌おう」など、パートリーダー達だけでなく、みんなでつくり上げていくことができてとても良かったです。当日では、みんなで声を出そうと円陣を組んだり、本気で歌を歌えてとても楽しかったです。この経験を活かして普段の学校生活でもクラスで一致団結していきたいです。

## １年４組　演奏曲『　絆　』

### 「みんなでつくり上げた『絆』」

私は、この合唱コンクールがとても心に残りました。最初はうまくいかないことが多く心配でしたが、練習を重ねるうちに、少しずつ一人一人の想いが重なり、まとまった合唱へと近づいていくのが嬉しかったです。そして本番では緊張を乗り越え、みんなが自信をもって堂々と発表できました。クラスみんなの想いをひとつにし、『絆』の合唱に取り組んだ時間は、私にとって大切な思い出です。

## ７ 組　演奏曲『上を向いて歩こう』

### 「上を向いて歩こう」

私のクラスが披露した曲は、「上を向いて歩こう」です。私のクラスは約４か月前から、歌の練習を始めました。練習を始めた最初の頃は下手でしたが、何度も練習して上手になって、合唱コンクールを迎えた日、ここまでこれたなと思いました。インフルエンザが流行っている中、大きな声で歌えて良かったです。合唱コンクールが終わって、審査結果は、金賞でした。私は３年生ですので、合唱コンクールもラストの１回でした。その最後の１回で金賞をとることが出来て良かったです。金賞がとれたのも、クラスの皆さんと先生のおかげです。他のクラスの皆さんも歌が上手でした。

## ２年１組　演奏曲『信じる』

### 「合唱コンクールを終えて」

合唱コンクールを終えて、一番最初に「信じる」を歌ったとき、指揮は４拍子がズレてしまったり、強弱記号を意識し、感情を込めて指揮をすることができませんでした。歌い手側もベースが音をほとんど取ることができていなく、合唱コン２週間前まで音が取れていなかったけれど、合唱コンまでに何とか音が取れ、強弱記号も意識でき、音を伸ばすところや止めるところなどをしっかり意識できていたと思うので、個人的には本当に良い合唱コンにすることができたと思います。今まで一緒に合唱練習に取り組んでくれてありがとう。

## ２年２組　演奏曲『春に』

### 「努力の合唱コンクール」

合唱コンクールを終えて、私は達成感で溢れています。私は今年初めて、パートリーダーを担い、うまくまとめられなかった時もありましたが、みんなが真剣に話を聞いてくれて助かりました。「音をとるのが遅い」と言われていた２組でしたが、朝早く来て、集まって心を一つにして練習したことがとても印象に残っています。本番になると緊張しましたが、自分の本気を出せたと思います。賞と関係なく、２組みんなでよい合唱を作り上げることができたと思います。

## ２年３組　演奏曲『ヒカリ』

### 「２年３組　愛してる」

本当に２年３組のみんなおつかれさま！　最初の頃は音程がずれていたり棒読みで歌っていたりと不安な部分もあったけれど、どんどん日々の練習を重ねていくうちに安定感のある歌声になっていきました。練習では上手くできない所を重点的に練習したり、先生方やパートリーダーからのアドバイスを素直に聞き入れて記号意識が強くなったり、音程などが本当に良くなって、より良い合唱にすることができました。反省としては、もっと最初の段階から集中して真剣にできるように全員が協力して声かけなどをしていけるようにしたいです。２年３組と心を一つにして合唱できた事が本当にうれしいです！　来年は一緒に歌えないけど、お互い頑張っていこう！　金賞おめでと！！

## ２年４組　演奏曲『地球の鼓動』

### 「合唱コンクールを終えて」

合唱コンクールを終えて、一番に感じるのは大きな達成感とホッとした気持ちです。男声パートリーダーとして、みんなをまとめる難しさもありましたが、本番で一つになった歌声を響かせられた瞬間は一生の宝物です。練習から本番まで、僕の言葉に真剣に応えてついてきてくれた男声パートの仲間、そして素晴らしいハーモニーを一緒に作ってくれたクラスのみんな、本当にありがとうございました。

## ３年１組　演奏曲『君と見た海』

「ッシャ！ウルァァッッ！！ッッッ！！」と言えてしまうほどの。」

「叫ぶほどの喜び」それは、賞をとるだけでは得られない、そこまでの「努力や苦悩」が積み重なってから、得られるだろう。私は、クラスとしての技術を高めることに重きを置きました。また、熱意の差や勘違いで時々対立も起こってしまいました、そんなとき、感情的にならず、分かりやすく全体が納得するためには、具体例は文字数制限の為書けないのですが、数々の努力と苦悩を労しました。その結果見事金賞を取れ、圧倒的達成感を得ました。しかし、いつまでも浮かれてはいけません。なので、この最高の達成感に対する、私から出た言葉で締めたいと思います。「ッシャ！ウルァァッッ！！ッッッ！！！」

## ３年２組　演奏曲『あなたへ』

### 「がんばった合唱コン」

私はテナーのパートリーダーで男子をまとめて、よりよい合唱をつくるために努力しました。時にはもめたり、空気が悪くなるときもあったけど、みんながんばって練習してくれてすごくうれしかったです。本番では金賞はとれなかったけど、これまで全力を尽くし、本気で歌えてよかったです。

## ３年３組　演奏曲『予感』

### 「合唱コンクール」

私は、今回の合唱コンクールを通してクラスのみんなで協力する大切さと、日々の練習の大切さを知りました。なぜなら、パートや全体で音程か記号の教え合いなどをすることで、どんどん良い合唱になっていったからです。しかし、本番を歌ってみて、もっと練習をちゃんとすればよかったなどの悔いが少し残ってしまったところがありました。この経験を活かして、受験では絶対に後悔が残らないように勉強をもっとがんばろうと思いました。

## ３年４組　演奏曲『地球星歌』

### 「みんなの笑顔のためにできること」

今回、私たち３年４組が歌った『地球星歌』には「まだ見ぬあなたの笑顔のために」という歌詞があります。私は「学級全体が笑顔で練習できるようにしたい！」と思っていましたが、意見が対立してしまったとき、自分の笑顔だけではなく仲間の笑顔まで奪ってしまったと感じています。それでもプロジェクトメンバーや先生と話し合っていくと、徐々に解決しました。入賞には届きませんでしたが、当日は良い演奏をすることができました。今回が中学校最後の合唱コンクールでしたが、社会人になってからもコミュニケーションは続きます。今回、発見した課題は、中学校を卒業する前に必ず改善し、コミュニケーション能力を上げていきたいです。

## ３年５組　演奏曲『走る川』

### 「合唱コンで学んだこと」

中学校生活最後の合唱コンクールに、私はパートリーダーとして臨みました。私はパートの人々を引っ張っていきましたが、一部の人だけ引っ張っていけずそこが反省点でした。当日の結果は金賞には届かなかったものの、この学級での仲が深まったと思えました。学級で一生懸命練習をした日々は最高の思い出になりました。今回の合唱で学んだ「協力」をするために高校では周囲がどのように行動すればよいか発信・行動を行っていきたいです。